

# ひと旗通信



2025.1  
vol.4



年末年始はいかがお過ごしでしょうか。小樽は年末年始より降雪量が増え始め、1月上旬から2月上旬にかけて積雪量はピークとなり、一日中雪かきをすることもあります。積雪の影響で国道の渋滞や公共交通機関のダイヤの乱れが多いのもこの時期になりますので、時間に余裕を持ってお出かけください。

“おたる移住・起業「ひと旗」サポートセンター”にお問い合わせをいただいたみなさんに、小樽の情報を季節ごとにお届けする「ひと旗通信」で小樽の暮らしを感じてください。

## おたる移住・起業「ひと旗」サポートセンター

私たちは、「小樽で『ひと旗』あげたい」と考えてる方を全力でサポートしています。

小樽で創業・起業を目指す方や移住、就職探しのためのワンストップ窓口として“おたる移住・起業「ひと旗」サポートセンター”を開設しています。

どんなことでも構いません、お気軽にご相談ください。

## 坂の街「小樽」と冬道の歩き方

小樽は日本海と山々に囲まれ、四季を感じやすく自然豊かな街ですが、海から山へせり上がった地形をしているため、数多くの坂があり、勾配が20%を超える急な坂もあります。

冬期は路面凍結による歩行者の転倒事故が多発します。つるつる路面を歩くときは滑り止め用の冬靴を着用し、小さな歩幅でできるだけ靴の裏全体を路面につける気持ちで歩きましょう。

### ○坂道

特に下りは滑って転びやすいです。アイスパーンになっている場合もあるので注意してください。

### ○横断歩道

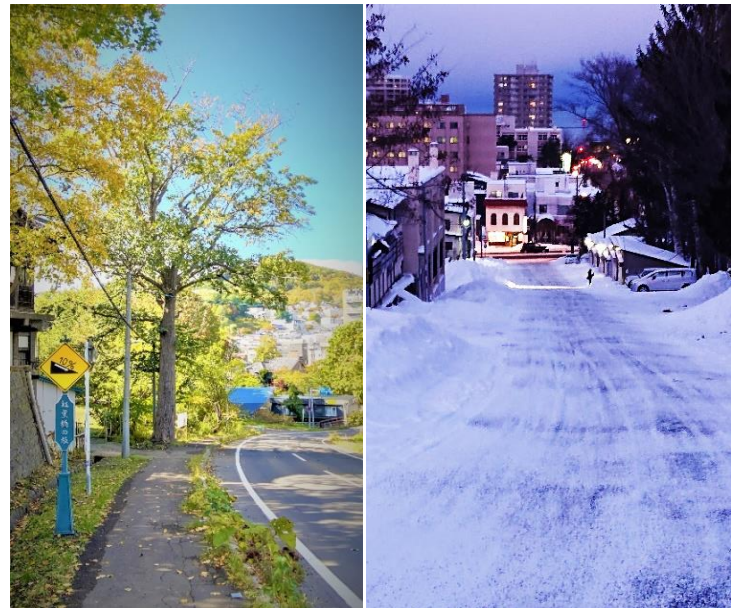
ブラックアイスパーンができやすく滑りやすいです。

### ○バスやタクシー乗り場

多くの人で踏み固められて足元が凍り、滑りやすくなります。

### ○建物の出入り口

ビルや商業施設等の出入り口では、足裏の雪を払ってからお入りください。雪がついたまま室内に入ると滑って大変危険です。



## 小樽雪あかりの路2025



小樽の街なみを無数のスノーキャンドルや浮き玉キャンドルの灯火が照らす小樽の冬の風物詩「小樽雪あかりの路」は今年で27回目を迎えます。令和7年2月8日(土)～15日(土)まで小樽運河や旧国鉄手宮線、小樽芸術村ほか小樽市内各所で行われます。

運河会場の散策路沿いにはスノーキャンドルやオブジェが並び、運河の水面に浮き玉キャンドルのあかりが灯ります。また、旧手宮線会場には外国人ボランティアらが制作した雪のオブジェやランタンが並び、幻想的な雰囲気になります。

雪あかりの路期間中は、寿司やスイーツ、麺類などのお店をお得に食べ歩きできるチケットの販売も予定されているので、素敵な夜の街を散策してみたいでしょうか。

# 移住しました



桑原 洋佑 さん

桑原 洋佑さん、晴美さんご夫妻は、東京の世田谷で14年間イタリアンレストランを経営していましたが、令和5年9月に小樽に移住し、稲穂歩道橋近くで洋佑さんが切り盛りするイタリアンレストラン「角(カド)」を同年12月にプレオープン、晴美さん自家製の焼き菓子や雑貨を取り扱う「オタルノ」と2店舗あわせて「オタルノ角」として令和6年6月にグランドオープンしました。

桑原さんに小樽での暮らしについてお聞きしました。

「出身地の旭川で三十数年過ごしたため冬の寒さは気になりません。小樽は海風があり夏は涼しく、街には山と海がありおいしい食材もたくさんあるのが魅力です。坂は多いですが、夏は自転車で行動しますし、冬はバスや電車を利用しますが、街の規模の割には公共交通機関も充実していると感じます」

## 小樽市の移住×創業 支援制度

### 小樽市の創業支援

小樽市内で新たに創業される方に対し、創業に係る経費の一部を支援する補助金があります。

最大160万円



### 移住・定住促進住宅取得費等補助金

市外から転入し、既に2年以上居住する世帯と三世帯同居や三世帯近居を始める方を対象に、中古住宅(マンション含む)の購入や増改築に要する経費を補助します。

最大100万円



### 住宅エコリフォーム助成制度

環境負荷の低減及び空き家の有効活用を図るため、住宅の断熱改修や省エネ型設備の導入など省エネ改修を行った場合、その工事費の一部を助成します。

最大85万円



### 移住支援金

予算の上限に達したため、令和6年度の申請の受付は停止しています。

東京圏から小樽に移住しマッチングサイトに掲載された求人にて新規就職、起業又は、テレワーク移住した方に、移住支援金を支給します。



### おたる移住・起業「ひと旗」サポートセンター

〒047-8520 小樽市稲穂2丁目22番1号 小樽商工会議所内  
電話 0134-22-1177 FAX 0134-29-0630  
E-mail : hitohata@otarucci.jp



ホームページはこちら